



横倉義武会長(右)と橋倉会長



劉台灣路竹会長(右)と橋倉会長

横倉義武会長と石井正三常任理事は7月30日、台北市の外交部を会場として行われた調印式に出席するため訪台し、台湾医師会及び台湾路竹会(台湾の海外災害医療支援NGO)との間で、「災害時の医療・救護支援に

日本医師会と名医師会との間の協定」を、それと同時に締結した。

調印式冒頭、あいさつした横倉会長は、東日本大震災発生に際して、台湾から多大なる義援金が寄せられたことに改めて感謝の意を表すとともに、6月27日に発生した台湾新北市の水上テーマパークにおける粉塵爆発事故による多くの熱傷被害者の医療支援のため、全国の会員に救援金を呼び掛けていたことを説明した。

台湾衛生福利部、外交部、亞東関係協會(台湾の対日窓口機関)、立法院議員等、多数の参加者は、横倉会長、蘇清泉台湾医師会会長及び劉路竹会長が協定書にそれぞれ署名。その模様は、NHKを始め日本と台湾の複数の主要メディアにより報道された。

協定書は、IJMAT (International Japan Medical Association Team) 構想に基づいた民

## 日 医

# 台湾医師会・台湾路竹会と

## iJMAT協定を締結

### 一 災害時の医療・救護活動の国際協力を推進

事故による多くの熱傷被害者の医療支援のため、全国の会員に救援金を呼び掛けていることを説明した。

台湾衛生福利部、外交部、亞東関係協會(台湾の対日窓口機関)、立法院議員等、多数の参加者は、横倉会長、蘇清泉台湾医師会会長及び劉路竹会長が協定書にそれぞれ署名。その模様は、NHKを始め日本と台湾の複数の主要メディアにより報道された。

協定書は、IJMAT (International Japan Medical Association Team) 構想に基づいた民

おける医師の派遣と支援体制の相互承認に関する日本医師会と各医師会との間の協定」を、それと同時に締結した。

調印式冒頭、あいさつした横倉会長は、東日本大震災発生に際して、台湾から多大なる義援金が寄せられたことに改めて感謝の意を表すとともに、6月27日に発生した台湾新北市の水上テーマパークにおける粉塵爆発事故による多くの熱傷被害者の医療支援のため、全国の会員に救援金を呼び掛けていることを説明した。

わが国では、医師法上、外國の医師資格を有する者であっても、国内において医療行為を行うには医師国家試験に合格し医師免許を受けなければなりません。(医師法第2条、第7条)ことになります。東日本大震災において、厚生労働省は、外国の医師資格を有する者の医療活動について、「想定されない緊急事態においては被災者に対する必要最小限の医療行為について、刑法上の正当業務行為として違法性が阻却され得る」との考え方を示していたが、台湾を含む30カ国以上から申し込みのあった医療支援のうち、実際に受け入れができたのは、イスラエル、ヨルダン、タジキフィリピンの4カ国にとどまっていた。

日本では、協定書の締結に先駆け、今回台湾粉塵爆発事故による多数の熱傷患者の治療に係る医療支援を行った(本誌第1294号掲載)。この件では、菅波茂A

### 台湾における粉塵爆発事故による重傷熱傷患者に対する医療支援活動への支援金募集

日医では、6月27日に発生した台湾における粉塵爆発事故による重傷熱傷患者の支援を行うため、全国の医師会及び会員の先生方に対して、支援金の募集を開始することといたしました。頂いた支援金は重篤な重傷患者への従事的な治療、人工皮肉等の医療材料、日本からの支援医療団派遣等の費用に充てる予定です。本趣旨に賛同頂き、ご協力のほど、お願いいたします。

#### 1. 支援金受付 銀行名:三井住友銀行 神田支店

口座番号:普通預金 3140369

口座名:公益社團法人日本医師会

台湾爆発事故支援金 全国医師会

金取込店名は、「日医台湾爆発事故支援金」と省略可

必手数料は各自負担願います。

#### 2. 受付期間

平成27年7月17日~9月30日